

持続可能な
インパクトを
生み出そう

RI会長
オラインカ・ハキーム・ババロラ

ま
る
が
め

週報

会 員 数 42 名 出席者30名・欠席者10名・免除会員4名

2026.7.9
Vol.64
№2
(3019)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 岡田 将一郎
幹 事 有家 修身
会報委員長 大西 信亮

お知らせ

7月のプログラム

2 (No.1)-新旧会長引継式
9 (No.2)-新委員長挨拶
16 (No.3)-国際大会報告

がんばるBOX;

100%出席ありがとうございます

岡田君

100%記念品頂き嬉しいです

天野君

月末に良いことがあります

山本由臣君

会員選考・R情報委員会

一年間宜しくお願いします

福田君

琴カンでイン1番145Yを9番
UTで

富田君

皆勤賞ありがとうございます

森高君

昨年度100%例会出席出来

ました。今年度も頑張ります。

吉田君

<がんばる会計累積/ ¥61,500>

■会長挨拶

皆さんこんにちは。今日は前年度の決算が出ています。それに基づいて、今年度の予算を作成しておりますが、収入が厳しいのでニコニコ、がんばるの寄付をがんばるボックスに集約したいと思います。ニコニコ基金は現在600万ほどありますので大丈夫です。今年の予算に使えるがんばるボックスでお願いしたいと思います。

■例会事業;新委員長挨拶 100%出席者表彰

【63年度100%出席者】

天野会員 和泉清憲会員 森高会員 岡田会員 四宮会員 吉田会員

前年度会計報告

「会長より前年度、今年度会計について」

岡田将一郎会長

前年度は細谷直前会長のもと、儉約を意識したクラブ運営が行われたことに加え、例会の出席率が低く、会食費などに余剰が生じたため、一定額を次年度へ繰り越すことができました。今年度も決してぜいたくをするわけではありませんが、例会での食事内容を工夫するとともに、出席・プログラム委員会を中心に出席率の向上に取り組み、会員の皆様に例会を楽しんでいただけるような予算執行とクラブ運営を進めてまいります。

富田隆造 前年度会計担当

前年度は会費改定後の初年度となりましたが、地区資金をはじめ、全体としておおむね予算どおりに推移しました。例会の出席率が低かったことから、会食費に約30万円の余剰が生じています。また、昨年9月にリース契約が終了したことで、年間のリース料も大幅に減少し、次年度以降の経費削減が見込まれます。

今年度委員長挨拶

峠直樹 副SAA

昨年度入会したばかりで、まだロータリーについて分からないことも多い中、副SAAを拝命しました。当初はあまり深く考えずにお引き受けしましたが、前年度の担当者のお話を伺い、責任のある役割を任せていただいたことを改めて実感しております。皆様には温かい目で見守っていただきながら、一年間、一生懸命に務めてまいります。

林毅 会員増強・退会防止委員長

現在42名の会員数をさらに増やすとともに、退会者を出さないよう活動してまいります。ロータリーには、地域だけでなく、香川県、四国、全国、さらには世界へと人とのつながりを広げられる魅力があります。仕事を通じて活動の場を広げたい若い方や、これまでの経験を地域貢献に生かしたい方など、性別や年齢を問わず幅広くお声がけしたいと考えています。入会候補者と決まっていなくても、「この方にロータリーの活動を紹介してみてもどうか」といった情報がありましたら、ぜひ委員会までお寄せください。

福田洋子 会員選考・ロータリー情報委員長

会員増強・退会防止委員会から推薦された入会候補者について選考を行い、理事会への上程と会員への周知につなげてまいります。入会が決まった方にはオリエンテーションを実施し、ロータリーの理念や丸亀ロータリークラブの活動、岡田会長の方針、会員の思いなどを丁寧にお伝えします。先週入会された新入会員にも早速オリエンテーションを実施しました。今後も新しい仲間が次々と加わり、楽しく活気のあるクラブとなるよう取り組んでまいります。

(裏へ続く)

山本広之 奉仕プロジェクト・職業奉仕委員長

岡田会長からは、これまで行ってきた奉仕事業をブラッシュアップしていくという方針が示されています。現時点では具体的な内容を検討している段階ですが、丸亀ロータリークラブをどのようなクラブにしていきたいかという思いを大切にしながら、会長方針の実現につながる事業を考えてまいります。職業奉仕委員会をはじめ、奉仕プロジェクト委員会に所属する各委員会とも連携し、一年間取り組んでまいります。

飯間広太郎 国際奉仕・世界社会交流委員長

今年度、丸亀ロータリークラブでは海外からの留学生を受け入れる予定はありませんが、今後ホームステイの受け入れを希望されるご家庭がありましたら、ぜひ委員会までお知らせください。また、来年度以降、日本からアメリカなどへの留学やホームステイを希望する高校生がいらっしゃる場合も、早めに情報をいただければ準備を進めることができます。国際交流に関心のある会員やご家族の積極的な参加とご協力をお願いいたします。

山本由臣 ロータリー財団副委員長

欠席された神余委員長に代わり、ロータリー財団について報告しました。ロータリー財団は、健康状態の改善、質の高い教育の提供、環境保護、貧困の削減などを通じて、世界理解、親善、平和の実現を目指すロータリーの慈善部門です。特にポリオ根絶は財団を代表する取り組みであり、世界中の会員からの寄付を原資として、教育や人道的なプロジェクトを支援しています。今年度は神余委員長を補佐しながら、財団の使命や重点分野について自身の学びも深めてまいります。また、これまで継続的に寄付を重ねてこられたポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェローの皆様にも、改めて敬意を表します。

秋山恒嘉 米山記念奨学委員長

今年度、丸亀ロータリークラブは約4年ぶりに米山記念奨学生を受け入れています。奨学生とカウンセラーを対象とした四国地区のオリエンテーションにはすでに参加しており、今後も香川県内での研修や、松山での一泊研修など、多くの行事が予定されています。9月、10月の米山月間には、他クラブから卓話の依頼が寄せられる見込みであり、奨学生とカウンセラーと一緒に各クラブを訪問します。今回受け入れている中国出身の奨学生が、将来、日本と中国をつなぐ人材となれるよう支援するとともに、米山記念奨学事業へのご理解とご寄付をお願いいたします。

内海慶介 副幹事

担当者の欠席が重なったため、急きょ代役として委員長挨拶の進行を務めました。これまで例会に参加する中で、クラブ運営の細かな部分について十分に理解できていなかった点もありましたが、今回の経験を通じ、例会やクラブ活動を支える役割の重要性を改めて実感しました。今後は幹事としてクラブの活動や運営について一層理解を深め、岡田会長を支えながら、円滑なクラブ運営に尽力してまいります。